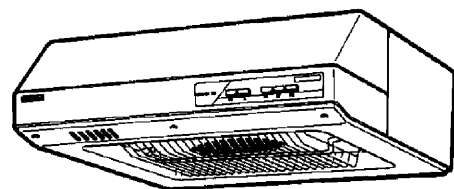
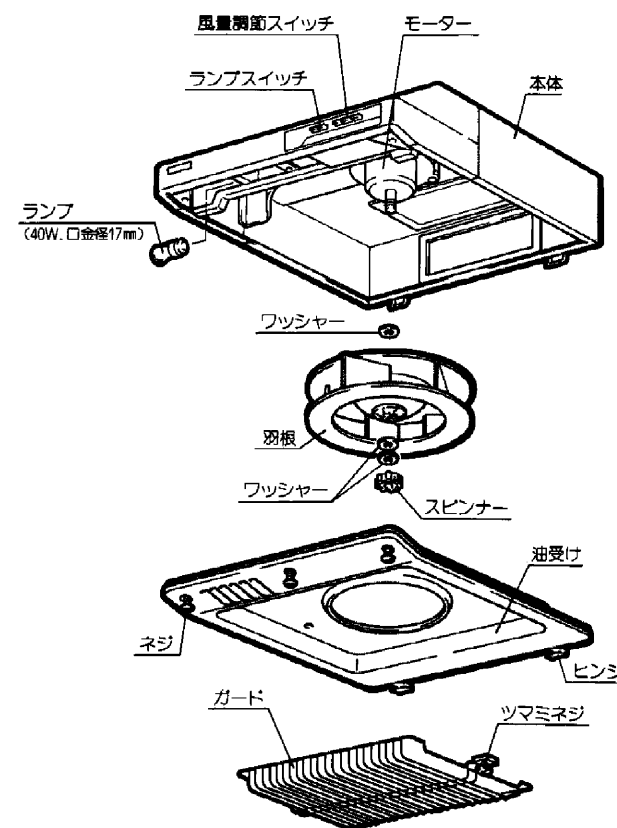
MITSUBISHI

三菱レンジフードファン

V-316R・V-316RP
V-316RY・V-316RS

取扱説明書

形　　名	タ イ プ
V-316R	標　準　形
V-316RP	大 風 量 形
V-316RY	排気2方向形
V-316RS	普　及　形

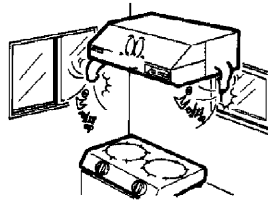
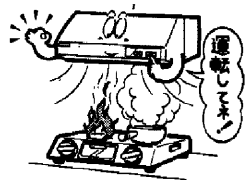
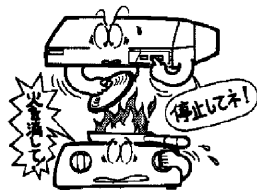
1832-1/4

**このたびは、三菱レンジフードファンをお買上げいただきまして
まことにありがとうございます。**

ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。
ご使用の電気品の説明書は、保存しておいてください。
万一、ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、きっとお役にたちます。

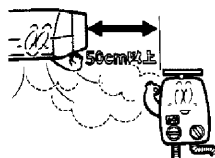
1 各部の名称

2 ご注意

1. レンジを空だきの状態で長時間使用しないでください。レンジフードファンの故障の原因となります。

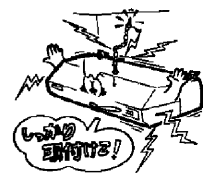
2. レンジフードファンは、風の影響を受けやすいため、レンジフードファンを使用する場合は、付近の窓をなるべく閉めて使用してください。

3. ガスレンジをご使用になるときは、必ずレンジフードファンを運転してください。
レンジフードファンを運転しませんと、本体内の温度が高くなり故障の原因となります。

4. 料理中、誤まってフライパンなどの油に火がついたときは、ふたをするなどして火を消すと同時にレンジフードファンの運転を停止してください。
レンジフードファンを運転していますと火の勢いがよけいに強くなります。

5. 室温が40℃以上になる場所、薬品を使う場所には取付けないでください。
絶縁が悪くなり、感電する恐れがあります。また、スイッチ部分やモーターなどが故障する原因となります。

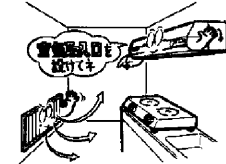
6. ガス湯沸器を使用する場合は、排ガスが多く出ますので、必ずレンジフードファンを運転してください。

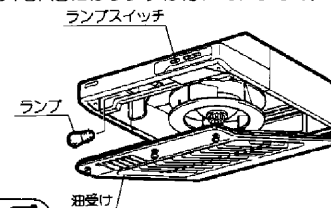
- ガス湯沸器は、種類によって排気温度が100℃を越える場合がありますので真下には絶対に取付けないでください。軸受けの焼付き、廃ガスによる塗装面のサビ発生となります。

7. 配線工事は、専門の電気工事店へご依頼ください。

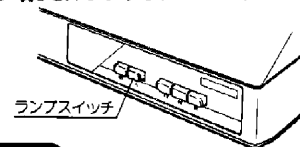
3 ご確認

しっかり取付けてありますか

- 取付けが不充分ですと騒音が発生したり共鳴することがありますので、しっかりと取付けてあるか確認してください。

空気取入口は適切ですか

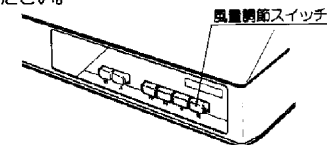
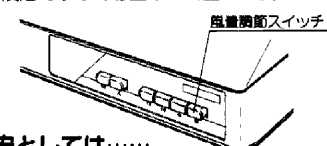
- 密閉された建物では、汚れた空気を排出するとき新鮮な空気の入るところが必要です。レンジフードファンの反対側に空気取入口があるか確認してください。

4 ご使用方法

- このレンジフードファンには、ランプが工事業者により取付けられていますのでランプスイッチを押して点灯することを確認してください。
なお、ランプが取付けられていない場合は、油受けを固定しているネジ(3本)をゆるめて付属のランプを取付けてください。
(V-316RSにはランプは付いていません)

ランプ

- 調理中手元が暗く作業がしにくい場合は、ランプスイッチの「入」を押してください。ランプスイッチの「切」を押しますとランプは消えます。

ご注意

- **ランプが切れた場合は、40W、口金径17㎜のランプをお買求めのうえ取換えてください。**

風量調節

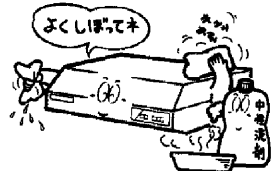
V-316R, V-316RY, V-316RSの場合は、風量が「強」・「弱」の2段階ですのでお望みの風量でご使用ください。

V-316RPの場合は、風量切換えが「強」・「中」・「弱」の3段階ですのでお望みの風量でご使用ください。

目安としては……

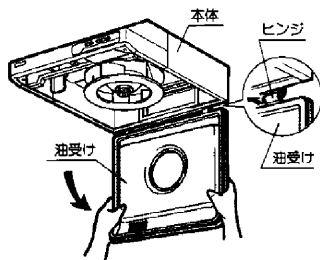
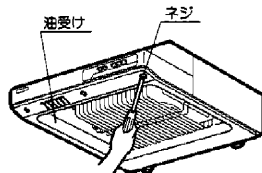
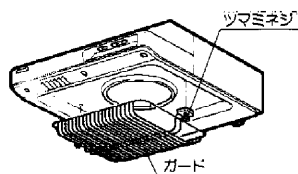
「強」…………煙が多く出るものを調理するとき
「中」・「弱」…煙が少ない場合や調理後の脱臭をするとき

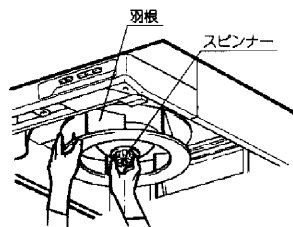
5 お手入れのしかた

お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
お手入れのときは、必ずゴム手袋を着用し、板金部品の切り口やお湯に充分注意してください。
レンジフードファンが汚れてきましたら、下記の方法でお手入れしてください。

外装と内装の清掃

● 清掃は、中性洗剤を溶したぬるま湯に浸した布で汚れをとり、きれいな水に浸した布をよくしぼってふいてください。

油受け・ガードの取外しかた

● 油受けを止めているネジ(3本)をゆるめて油受けを開けてください。油受けは、後部のヒンジを軸に扇状にひらきます。そのままの状態で油受けを手前に引けば油受けは本体から外れます。

● ガードは、油受けに締付けてあるツマミネジ(2本)をゆるめて外してください。

羽根の清掃

● 羽根を固定しているスピンナーを「**ユルム**」の方向に回して羽根を支えながら外してください。

● お手入れのときは、羽根が変形しないようにていねいに取扱ってください。変形しますと騒音や振動の原因となります。

● 取外した部品は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落とし、きれいな水ですすぎ洗いをしてから、乾いた布で充分湿気を取ってください。

5 お手入れのしかた

ご注意

● モーターなどの電気部品は、水にぬらさないでください。絶縁不良となり漏電などの原因となります。

● プラスチックや塗装面の清掃には、次の溶剤などは使用しないでください。色があせたり、つやがなくなることがあります。
揮発性の溶剤（ガソリン、シンナー、アルコール、ベンジン、灯油など)、スプレー、みがき粉など。

● 化学ぞうきんはこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、本体が変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。

● 市販のアルカリ洗剤などは、塗装をはがすものもありますので使用しないでください。
（洗剤をご使用になる前には、必ず洗剤の注意書をよくお確めください。)

● ガードを本体に取付けるとき、ドライバーなどで強くツマミネジを締付けることは、おやめください。

6 アフターサービス

三菱レンジフードファンのアフターサービスは、お買上げの販売店へお申付けください。
なお、ご不審のときは、当社のご相談窓口(取扱説明書同封一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター)にお問合せください。

7 部品保有期間

換気扇の補修用**性能部品**の最低保有期間は、製造打切後6年です。
この期間は、通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

8 仕様

形　名	電圧(V)	周波数(Hz)	ノッチ	電流(A)	入力(W)	風量(㎥/時)	騒音(ホン)	重量(kg)
V-316R V-316RY V-316RS	100	50	強	0.62	62	744	48	11.5
			弱	0.49	46	498	39	
		60	強	0.77	78	738	48	
			弱	0.54	48	456	37	
V-316RP		50	強	0.82	81	880	51.5	12
			中	0.65	62	744	48	
			弱	0.48	45	516	40.5	
		60	強	1.05	106	936	53	
			中	0.78	75	720	46	
			弱	0.50	46	456	36.5	

9 換気扇の診断のお願い

- 長い間お使いの換気扇は、使用上支障がなくても安全のための診断をお願いします。
- 次のような症状がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。（有償）

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

- スイッチを入れてもときどき羽根が回転しないことがある。
- 回転が遅い。または回転が不規則である。（排気または吸気が弱い）
- 運転中に異常な音や振動がする。
- こげ臭い〝におい〟がする。

お客さまへ

おぼえのために、ご購入年月日、製品形名、ご購入店名などを記入しておいてください。

ご購入年月日	
製品形名	
ご購入店名	電話（　　）　-
最寄りの当社お客さま相談センター	電話（　　）　-

三菱電機株式会社
〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3（三菱電機ビル）

8704B㊥R
588H51832